

今治市横断歩道橋長寿命化修繕計画

令和3年1月策定
(令和6年12月改訂)

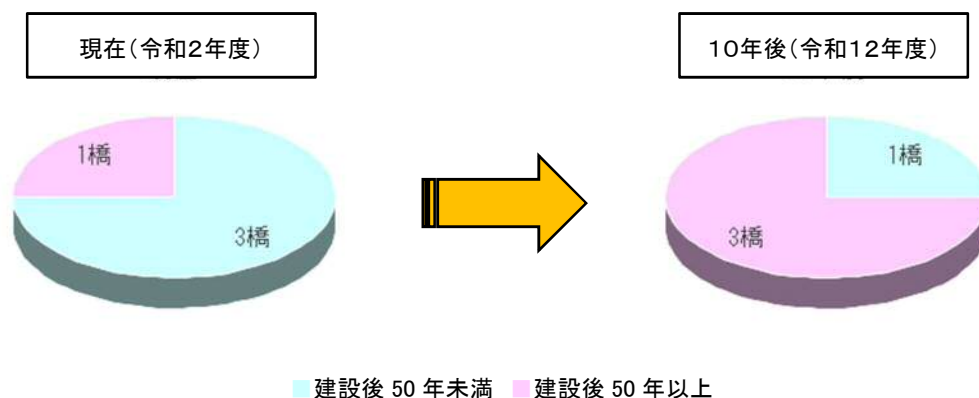
今治市 建設部 道路課

1 長寿命化修繕計画策定の背景および目的

(1)背景

今治市今治市が管理する横断歩道橋は、令和2年4月1日時点で4橋あります。
最初に建設された波止浜横断歩道橋が建設後51年をむかえ、今後10年で3橋の横断歩道橋が建設後50年をむかえるなど急速な老朽化が進行します。
近い将来、適正な維持管理を行わなければ老朽化による落橋や通行止めが発生し、長期間の通行制限による社会的損失が発生するほか、膨大な架替え経費が短期的に発生し大きな損失を生じることが懸念されます。

建設後50年以上の横断歩道橋の推移



(2)目的

適正な維持管理を行うためには、横断歩道橋の状態を客観的に把握・評価し、中長期的な観点から、いつ、どの横断歩道橋にどのような対策を行うのが最適であるかを検討し、計画的かつ効率的な管理を行うことが不可欠です。

そこで、従来の事後保全的な横断歩道橋管理から、計画的かつ効率的な予防保全へ転換し、地域の道路網の安全性・信頼性を確保するとともに、横断歩道橋の長寿命化による修繕等にかかる経費の低減を図るため、「今治市横断歩道橋長寿命化修繕計画」を策定するものであります。

2 今治市の横断歩道橋の現況

(1) 定期点検の実施状況

平成28年度より5年毎に定期点検を実施しています。

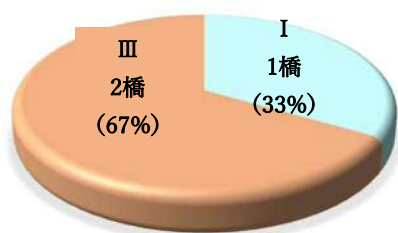
点検状況の様子



(2) 横断歩道橋の損傷状況

長寿命化修繕計画の基礎資料とするため、ゆめいこいの丘歩道橋を除く3橋の横断歩道橋に対し平成28年度～平成30年度に定期点検を実施しました。この点検結果によると、判定区分Ⅰ（健全）の横断歩道橋が1橋となっています。判定区分Ⅲ（早期措置段階）の横断歩道橋が2橋ありますが、既に修繕を行っております。また、判定区分Ⅳ（緊急措置段階）の横断歩道橋はありませんでした。

損傷状況の割合



健全性の診断の判定区分		状態
Ⅰ	健全	横断歩道橋の機能に支障が生じていない状態。
Ⅱ	予防保全段階	横断歩道橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
Ⅲ	早期措置段階	横断歩道橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
Ⅳ	緊急措置段階	横断歩道橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

損傷例



(主桁の腐食)



(橋脚の腐食)

3 長寿命化修繕計画の策定

(1) 対象施設及び計画期間

1 対象施設

長寿命化修繕計画策定の横断歩道橋は、現在管理している以下の4橋を対象とする。





(波止浜横断歩道橋)



(喜田村横断歩道橋)



(延喜横断歩道橋)



(ゆめいこいの丘歩道橋)

2 計画期間

計画期間は令和2年度から令和11年度までの10年間とします。

定期点検により新たに対策が必要な損傷が確認された場合は、必要に応じて長寿命化修繕計画の見直しを行います。

(2)全体の方針

1 老朽化対策における基本方針

今後の横断歩道橋の老朽化に備えて、計画的かつ予防的な修繕等の実施を徹底することにより、突発的な大規模修繕や短期的に集中する架替えを回避するとともに、横断歩道橋長寿命化による修繕工事等のトータル経費の低減を図ります。

2 新技術等の活用方針

定期点検では、新技術の活用を検討を行い、点検費用のコスト縮減に努めます。

修繕工事等においても、すべての横断歩道橋で設計段階から新技術の活用を含めた検討を行い、工事費用のコスト縮減に努めます。

3 費用の縮減に関する具体的な方針

横断歩道等の代替施設により集約が可能な横断歩道橋については、一定規模の補修を行う際に老朽化の状況や利用実態を踏まえた上で、地元と十分な協議を行い、令和11年度までに1橋程度の集約化・撤去等の検討をします。これにより、今後の補修及び維持管理費用40百万円程度の費用縮減を図ります。

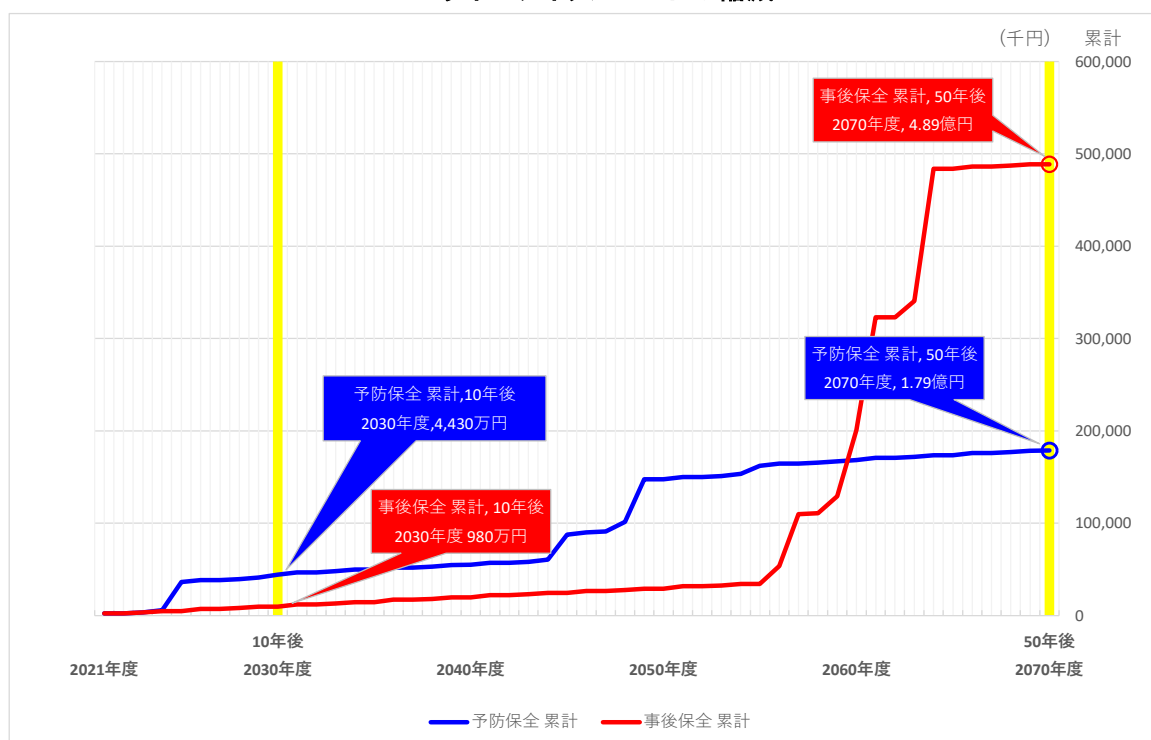
また令和11年度までに管理する横断歩道橋のうち、1橋で新技術を活用した修繕を進め、従来技術を活用した場合と比較して5%程度のコスト縮減を目指します。

4 横断歩道橋長寿命化修繕計画による効果

(1) ライフサイクルコストの縮減

長寿命化修繕計画を策定する4橋について、今後50年間の事業費を比較すると、従来の事後保全型の4.89億円に対し、長寿命化修繕計画の実施による予防保全型では1.79億円となり、3.10億円のライフサイクルコストの縮減となります。

ライフサイクルコストの縮減



5 工事实績

横断歩道橋名：波止浜横断歩道橋

【対策前】

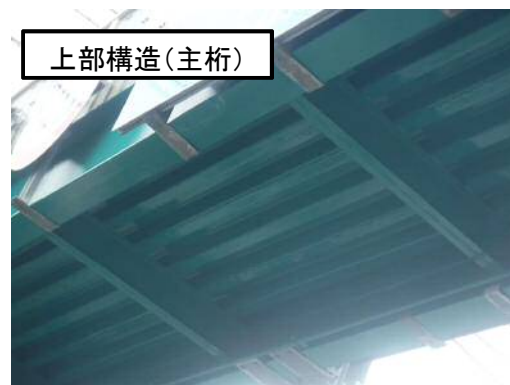


問題点

- ・広範囲に塗装が剥がれ、表面が腐食している。



【対策後】



今治市都市建設部道路課
問い合わせ TEL 0898-36-1564

各横断歩道橋の修繕計画(10年間)

対象横断歩道橋ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期

横断歩道橋名称	路線名	橋種	橋長	設置年	点検年次 H28-R2	判定区分	点検年次 R3-R7	判定区分	補修履歴	修繕時期										主な措置内容		
										R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11			
波止浜横断歩道橋	波止浜本線	鋼橋	11.5m	S44	H28	Ⅲ	R3	Ⅱ	H29 H30		○						○					
喜田村横断歩道橋	内港喜田村線	鋼橋	44.3m	S52	H28	Ⅲ	R3	Ⅱ	H30 R1		○						○	☆	←	→		塗装塗替え等
延喜横断歩道橋	宅間延喜線	鋼橋	13.0m	S52	H30	Ⅰ	R5	Ⅱ	H27				○							○		
ゆめいこいの丘歩道橋	高地延喜線	鋼橋	57.7m	R1	-	-			-					○							○	

凡 例

○	: 定期点検
☆	: 設計
★	: 設計 (追加・変更)
←→	: 対策
←→	: 対策 (追加・変更)